

1 意見内容及び市の考え

No.	寄せられたご意見	市の考え
p. 0 はじめに		
1	最初に伊勢市長のあいさつを掲載すべきです。	巻頭に市長あいさつを掲載します。
2	計画策定にあたって 計画策定の趣旨 文言の追加として・・・ 高齢者の独居世帯の増加による孤独・ 孤立の問題 8050 問題 ヤングケアラーの問題 高齢者を取り巻く課題は複雑化、多様 化しています 地域共生社会の実現に向けた取組みを 進めること 又、新型コロナウイルス感染症の影響 で新たな課題等が見えてきた事 上記の問題等を文章の中に入れたらど うか？	いただいたご意見の趣旨について は、施策6及び施策7に取組の内容を 記載しております。
p.10～p.52 第2章 高齢者を取り巻く現状と課題		
3	認知症高齢者が安心して暮らせる地域 づくり 「若年性認知症の方への支援」の対応 策の記載を・・・ 広報紙などで周知、啓発を行う 地域の中で生活が維持継続出来るよう な情報提供するなど・・・ 具体的な取組みなど追加してはどう か？	若年性認知症を含めた認知症の方へ の支援については、「施策2 認知症施 策の総合的な推進」において取り組む こととしております。

	<p>〈項目がなかったなので、ここに記載しました〉</p>	
<p>p.67～p.80 第2部 基本方針・施策 基本方針1：地域包括ケアシステムの強化</p>		
<p>4</p>	<p>地域包括支援センターを中心とした体制の強化</p> <p>②地域ケア会議の推進</p> <p>主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議 <p>具体的な数値等記載すべきです。</p> <p>開催回数（回）</p> <p>参加人数（人）</p> <p>年度別の実績値を記載</p> <p>地域で生活する高齢者の支援に結び付けていく為にも具体的な数値が必要</p>	<p>数値資料については、全てを記載するものではなく、主なものを記載することとしておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、実績値については、伊勢市ホームページ⇒（スマホの場合：「画面右上のメニュー」⇒「市政情報」、PCの場合「市政情報」）⇒「財政・行財政改革」⇒「事務の概要書」⇒各年度の健康福祉部に掲載しております。</p>

5	<p>(3) 権利擁護の推進</p> <p>①高齢者の権利擁護の推進</p> <p>主な事業</p> <p>具体的な数値等記載すべきです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成年後見制度利用事業 <p>市長申立て数（人）</p> <p>年度別の実績値を記載</p> <p>「伊勢市成年後見サポートセンター きぼう」</p> <p>相談援助件数（件）</p> <p>年度別の実績値を記載</p> <p>成年後見制度の利用促進と成年後見 人の担い手の拡大</p> <p>普及・啓発活動に取り組む上で記載 すべき・・・</p> <p>②高齢者の虐待防止対策の一層の推進</p> <p>主な事業</p> <p>具体的な数値等記載すべきです。</p> <p>高齢者の虐待の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> 虐待通報件数（件） 虐待認定件数（件） <p>年度別の実績値を記載</p> <p>高齢者の虐待の未然防止・早期発 見・早期対応が図られるよう、市民へ の虐待防止に係る広報・啓発を行うな ど、意識の向上を図る上で記載すべ き・・・</p>	<p>権利擁護の推進に関しましては、「伊勢市成年後見制度利用促進基本計画」として、「伊勢市地域福祉計画」に掲載しております。</p> <p>また、数値資料については、全てを記載するものではなく、主なものを記載することとしておりますので、ご理解いただきますようお願いします。</p> <p>なお、高齢者虐待の実態については、三重県のホームページの「健康・福祉・こども」⇒「福祉」⇒「高齢者虐待・介護保険」⇒「虐待防止・権利擁護」に掲載されております。</p>
---	--	--

6	<p>(1) 認知症に対する理解の増進 主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症サポーター養成講座の開催 <p>具体的な数値等記載すべきです。</p> <p>受講人数（人） 年度別の実績値を記載</p> <p>認知症への理解と支援方法等の講習を行う為にも具体的な数値が必要</p> <p>97 ページに R5 年度の見込み数値は記載されています。</p>	<p>認知症サポーター養成講座の受講目標人数については、「本計画における目標」に掲載いたしております。</p> <p>また、実績値については、「2-4 第9次老人福祉計画・第8期介護保険事業計画の取組状況」に掲載しております。</p>
7	<p>②認知症の人と家族への支援 主な事業</p> <p>②認知症カフェの開催</p> <p>具体的な数値等記載すべきです。</p> <p>開催箇所数（箇所） 年度別の実績値を記載</p>	<p>数値資料については、全てを記載するものではなく、主なものを記載することとしておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>認知症カフェの開催については、伊勢市ホームページ⇒「健康・医療・福祉」⇒「高齢者支援」⇒「認知症に関する支援」⇒「認知症カフェ・交流会」に掲載しております。</p>
8	<p>認知症施策の推進は賛成。「あんしんガイドブック」などの普及をお願いします。</p>	<p>認知症になっても安心して生活できるまちを目指し、認知症施策を推進していきます。</p>
<p>p. 81～p. 84 基本方針2：介護予防の推進といきいきと暮らせる環境づくり</p>		
9	<p>元気な高齢者の活動の場所を確保してほしい。「脳活性化OBの会」が存続できるように旧保健センターの利用ができるよう考慮してほしいです。介護予防・生きがい活動ができるようお願いします。</p>	<p>介護予防・生きがい活動については、施策4生きがい活動支援、施策5介護予防・健康づくりの推進に記載しましたように、身近な地域での健康づくりに取り組んでまいります。</p>

10	<p>(2) 高齢者の社会参加の促進</p> <p>②高齢者の就労支援</p> <p>主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センターへの支援 <p>具体的な数値等記載すべきです。</p> <p>会員数（人）</p> <p>年度別の実績値を記載</p> <p>多様化する利用者のニーズに対応する為にも具体的な数値が必要</p>	<p>数値資料については、全てを記載するものではなく、主なものを記載することとしておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>高齢化が進展する中、高年齢者の多様化する就業ニーズに対応するため、シルバー人材センターに対して管理運営費の補助を行っております。</p> <p>なお、実績値については、伊勢市ホームページ⇒（スマホの場合：「画面右上のメニュー」⇒「市政情報」、PCの場合「市政情報」）⇒「財政・行財政改革」⇒「事務の概要書」⇒各年度の産業観光部に掲載しております。</p>
<p>p.85～p.90 基本方針3：安心して住み続けられる地域づくり</p>		
11	<p>施策6・在宅生活と支え合いの地域づくりの推進</p> <p>1. 在宅生活の支援</p> <p>高齢者の自立を支援するサービスの提供</p> <p>主な事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 食の自立支援事業（配食サービス） 2. 救急医療情報キット配備事業 3. 緊急通報装置貸与事業 <p>具体的な数値等記載すべきです。（5年間の数値推移）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. は年間延べ利用人数（人） 2. は配布世帯（世帯） 3. は設置台数（台） <p>日常生活の安心・安全の確保から記載すべき・・・</p>	<p>数値資料については、全てを記載するものではなく、主なものを記載することとしておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、実績値については、伊勢市ホームページ⇒（スマホの場合：「画面右上のメニュー」⇒「市政情報」、PCの場合「市政情報」）⇒「財政・行財政改革」⇒「事務の概要書」⇒各年度の健康福祉部に掲載しております。</p>

12	<p>3. 災害時対応</p> <p>②地域のささえあい体制の推進 主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者制度 <p>具体的な数値等記載すべきです。(5年間の数値推移)</p> <p>避難行動要支援者名簿 登録者数 (人)</p> <p>災害時に地域で支え合う体制を構築する取組みが必要で具体的な数値を記載すべき・・・</p> <p>基本方針・施策の記載の中で、「主な事業」についての具体的な数値の記載を述べてきましたが、他に「主な事業」において具体的な数値が把握されていれば記載すべき・・・</p>	<p>数値資料については、全てを記載するものではなく、主なものを記載することとしておりますので、ご理解いただきますようお願いします。</p> <p>なお、実績値については、伊勢市ホームページ⇒(スマホの場合:「画面右上のメニュー」⇒「市政情報」、PCの場合「市政情報」)⇒「財政・行財政改革」⇒「事務の概要書」⇒各年度の健康福祉部に掲載しております。</p>
----	---	---

p.91～p.96		基本方針4：介護サービスの充実による安心基盤づくり
13	誰もが安心して入居出来る特別養護老人ホームの数を増やして下さい。国民年金で入れる施設がほしいです。	<p>施設整備については、これまでの在宅介護を重視する基本的な考え方を維持しながら、施設整備必要数、利用者の需要や医療からの転換分、総給付費、保険料への影響、現計画の施設整備の進捗を勘案し、必要な整備数を計画しました。</p> <p>特別養護老人ホームについては、令和2年度に40床を増床しました。また、長期の療養を必要とする人が介護と医療を一体的に受けられることができる介護医療院については、令和2年度に40床が整備され、令和4年度には更に20床が増床されました。</p> <p>低所得者の方へは、介護保険施設の利用が困難にならないように食費と居住費を軽減する制度があります。また、介護保険の利用者負担が高額になった場合には利用者に対して高額介護サービス費等の支給があります。</p> <p>なお、施設整備については、三重県の老人福祉圏域での調整、今後の需要や社会経済状況、人口構造等を勘案し、その必要性について更なる検討が必要と考えています。</p>
14	安価で入所できる特別養護老人ホームを作して下さい。	
15	私は介護保険料を年間、約10万円支払っています。それは介護を受けざるをえない人のためだと思っています。ところが、誰でも安い費用で入れる特別養護老人ホームが最近、造られていない。	
16	介護給付費基金の残高が9億円にも上るそうです。 誰でも安い費用で入れる特別養護老人ホームを増やして下さい。	

17	ヘルパーさんの待遇をよくして人員増になり安心して仕事が頼める条件づくりをお願いします。 誰もが老いを安心して迎えらるよう施策をよろしくをお願いします。	介護職員の処遇改善については、令和6年度の介護報酬改定において介護職員処遇改善加算等が見直されることとなりました。その周知と活用について支援に努めます。
18	ヘルパーさんを確保する為に労働環境（処遇改善など）をよくして下さい。	
19	伊勢市は他市に比べて在宅介護希望者も多いので、ヘルパーさんをふやしてください。その方策として給料のアップを考えてほしいです。	
20	デイサービスにアルバイトで勤めています。高齢の非正規職員が多く賃金も安いので人が増えません。賃金を上げてください。利用者さんも利用料が上がるのは困りますし不安でもあります。	
21	低賃金のために、介護職をやめる方があとをたちません。	
22	今、多くの労働現場で人手が足りないと聞いています。特に介護の現場は大変だそうです。介護に携わる方の賃金をぜひ増やしてください。	
23	通所サービスを利用しやすいように、利用料の値上げはやめてほしい。利用料を2倍にする国の案はもってのほかです。	介護報酬は国の法律等に従い実施しております。今後も法改正等に適切に準拠してまいります。
24	ケアプランの有料化もやめてほしい。ケアマネジャーのなり手がなくなり、居宅事業所の閉鎖を昨年も耳にしました。	

25	私は夜中にふらふらしてトイレへ行くので怖いです。電動のレンタルベッドを借りています。今後も借りたいのでお願いします。	今後もサービスを必要とされる方が、安心して提供を受けられるよう努めます。
26	ご近所の奥さんが認知症でデイサービスに通っています。要介護1か2の人は今後希望する介護が受けられなくなるとか聞きますが、その様な事が無いようにしてください。夫さんがとても困っています!!	
27	介護が必要な人は、縮小するので無く希望する人が誰でも受けられるような制度に拡充して下さい。	
28	訪問介護を増やして下さい。 要支援者でも利用できる従来型の訪問介護を増やして下さい。	
29	ヘルパーの待遇改善に市としても独自策をとってほしい。訪問介護はヘルパー不足で必要なサービスを提供できない状況におちいつている。この先、訪問介護サービスを受けられるか不安である。 ヘルパーの待遇を抜本的に改善して、ヘルパー不足を解消するよう市として独自策を講ずるべきだ。 総合事業で緩和型が導入され、緩和型への報酬が低く設定されたため、介護事業所の経営を圧迫する一因となっている。緩和型をやめ従来のサービスに戻し、介護報酬をアップすべきだ。	介護人材確保を図るため、介護職員初任者研修及び生活援助従事者研修の受講費用等の助成を実施しています。また、総合事業のサービス単価については、介護サービスの単位数設定と同様に、サービス内容に沿って設定をしています。 今後もサービスを必要とされる方が、安心して提供を受けられるよう努めます。

p.99～p.110 第3部 介護保険事業量・事業費の見込み

30	高い介護保険料を下げ、老後が安心して暮らせる施策をお願いします。	サービス供給量の増加・介護報酬の引上げなどの要因により保険給付費用は増加見込ですので、応能負担の強化により所得の高い被保険者と比較して所得の低い被保険者の保険料の引き上げ幅を低く抑えるよう努めます。
31	介護保険料が高額すぎ、年金では安心して暮せなくなりました。(国保税、固定資産税 他も追い打ちをかけ重税感に苦しんでいます。)	介護保険料については、保険給付に必要な費用の見込をもとに、負担能力にも配慮して決定します。
32	保険料がだんだん上がってくるので困っています。	
33	伊勢市における介護給付準備基金の残高が平成29年度～令和4年度で904,970,706円になっています。私達は毎月高い金額が年金から天引きされています。自分がもし介護サービスが必要になった時サービスが選択が出来、子供達に介護で迷惑をかけずに豊かな人間らしい老後を過ごせるようにと思っています。それには福祉が充実してこそ実現されると思います。904,970,706円を介護での大変な仕事をされ介護を支えている人達介護従事者の賃金アップに使ってほしいと思います。ぜひお願いします。	介護保険準備基金については、被保険者の介護保険料の負担軽減を図るため、活用しております。
34	溜め込んでいる9億円の基金の用途は何ですか。	
35	基金をためているだけでなく有効に使ってください。	

36	<p>経営が安定するように市の基金を取り崩して下さい。国の負担割合も増やしてと上申してください。働く人にも保険料を上げないで下さい。よろしくをお願いします。</p>	
37	<p>介護保険会計の9億円にのぼる基金を使い、介護保険料を引き下げてほしい。</p>	
38	<p>保険料の基金がたまっていると聞きました。保険料を安くしたり、介護現場で働く方の賃金の補助に使うことはできないでしょうか。</p>	
39	<p>基金9億円を使って、保険料の減額と介護職の給与増額に充ててください。国への意見書で抜本的解決を図ってください。</p>	<p>介護保険準備基金については、被保険者の介護保険料の負担軽減を図るため、活用しております。 国へは要望をしており、今後も必要に応じて意見の提出を行います。</p>
40	<p>今後利用料や保険料の値上げなどが取りざたされているようですが、自治体として市民の側に立った意見を国へ挙げてください。よろしくお願い致します。</p>	

p.111～ 資料編		
41	<p>資料編に追加を・・・</p> <p>○パブリックコメントの実施</p> <p>本計画の策定にあたっては、計画案を公表しパブリックコメントを実施しました。</p> <p>意見募集期間</p> <p>意見提出数</p> <p>記載すべき・・・</p> <p>○伊勢市地域包括ケア推進協議会条例</p> <p>記載すべき・・・</p> <p>○推進協議会委員の名簿 記載すべき・・・</p> <p>○他の部会の委員名簿 記載すべき・・・</p> <p>○会議開催状況</p> <p>伊勢市地域包括ケア推進協議会 記載すべき・・・</p>	<p>資料編について、ご意見を参考に策定の経過等を掲載します。</p>
42	<p>用語の解説</p> <p>〈追加用語〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs ・感染症 ・重層的支援体制整備事業 ・第3次伊勢市総合計画 ・地域共生社会 ・スローショッピング ・個別避難計画 ・防災ささえあい名簿 	<p>資料編の用語解説について、ご意見を参考に追加します。</p>

43	国の施策に問題があるとは思いますが、伊勢市は自治体としてその防波堤になって市民のために少しでも良い施策をしてほしいです。	お寄せいただいたご意見に関しましては、今後の高齢者福祉を推進する上で参考とさせていただきます。
----	--	---